

製品名: リン酸化 PTP1B (Ser352) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe01544

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	PTPN1
別名	PTPN1; PTP1B; Tyrosine-protein phosphatase non-receptor type 1; Protein-tyrosine phosphatase 1B; PTP-1B
遺伝子 ID	5770
SwissProt ID	P18031
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

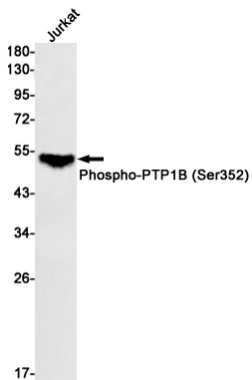
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーの創始メンバーであり、酵素活性とアミノ酸配列に基づいて単離・同定されました。PTP は、チロシン残基上のリン酸モノエステルの加水分解を触媒します。

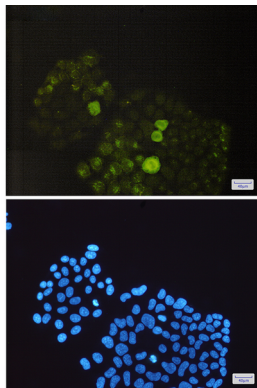
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Phospho-PTP1B (Ser352) 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の Phospho-PTP1B (Ser352) のウエスタン ブロット分析。



Hela におけるリン酸化 PTP1B (Ser352) (緑) の免疫細胞化学分析 (リン酸化 PTP1B (Ser352) 抗体および DAPI (青) を使用)